

Competition



令和7年宮若市鞍手郡消防・救急標語コンクール表彰式を実施しました

直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部では、3月1日から3月7日までの一週間、全国一斉に実施される令和7年春季全国火災予防運動に呼応し、管内の小学校6年生を対象に標語コンクールを実施しました。

作成過程を通じて火災予防の高揚を図り、救急車の適正利用への理解、防火防災への関心を深めることを目的として、当消防本部では毎年実施しています。

今年は、34点という多数の出品の中から松村葉里さんの作品が最優秀賞を受賞され、3月3日(月)に表彰式を行いました。

まつむら しおり

松村さんは、「学校の保健の授業でAEDについて学び、早期のAED使用で生存率が変わるため標語のテーマにしました」と語ってくれました。この標語は、一年間管内の広報活動に使用します。

うめだ さか
梅田 葉那さんも
優秀賞おめでとう！



最優秀作品
私にも
できる救命
AED
鞍手町立剣北小学校
松村 葉里さん

